

地域の負担を軽くするために ～市が地域に依頼している役割・業務などの見直し～

業務等	負担感とその理由？ (具体的に)	市民にとって必要なこと？ 減らせそうだと思うか？	改善案
A 広報等の配布	<ul style="list-style-type: none"> ・回覧が多すぎる。 ・伍長、班長(連絡員)の負担が大きい ・負担ではあるが負担に感じない(役割意識の問題) ・(区長としての立場では、)班長を通じての配布であるので、負担は大きくない。 ・区長としては負担ではない。 ・(班長としての立場では)25 世帯あるので負担大きい。タイムリ一に配布するのも負担だ ・1 名回答なし ・回覧物の種類が多い。(あれだけの量のを皆さん見ているのだろうか) ・班長のなり手がいない。回覧が留まる。(仕事のある人は夜や休日に負担をかけていると思う。) ・区長のエリアや班数によって負担感に違いがある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・広報でみるのはせいぜい当番医程度 ・ネットで見る人は紙は要らない。紙が必要な人(要支援者)には配付するなど。 ・配布は必要 ・ネットなどで見るので、いらない。ネットあるので、以前ほど必要ではない。 ・行政区長制度そのものが不要ではなかろうか。町内会長や自治会長との直接のやりとりでよいのではないだろうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・回覧を減らす(文化祭のような類似した内容のものは一葉にまとめるなど) ・地域の組織をわかりやすくするべき。行政区長や自治会長の役割の分担を明確にすべき。
B 各種委員等の推薦 (民生児童委員、保健推進委員など)	<ul style="list-style-type: none"> ・推薦は負担が小さい。推薦会議があり、そこで決定する。 ・人選が大変である。民生委員の経験者が苦労話をするのでなり手がいない。 ・負担は大きい。 ・委員の内容によって重みが違うものがあると思う。 ・人によって(区長によって)負担を感じる度合いに違いがある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・必要性はあるが、なり手がいない。 ・役は必要である。 ・委員は必要である。 ・委員の内容によって重みが違うものがあると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・合理化できる委員があるのではないか ・改善策はない。 ・民生委員の推薦枠について 110 世帯 1 人などがあるが、コミュニティ単位で 5 名などの方法がある。枠を広げて宮野目で何人のほうが良い。 ・この範囲を広げる案には反対。しかし、仕事のためになりてはいない。 ・委員の内容によって重要性を十分に検討してうえでなくすもの、残すものを整理そのうえで、そのうえで推薦の手法についても見直すべき。
C 各種委員等への就任 (〇〇地域協議会委員など)	<ul style="list-style-type: none"> ・負担は感じていない。負担は少ない。 ・負担が大きい。 ・夜の集まりであるので子供会だけでも負担が大きい。 ・区長のエリアや班数によって負担感に違いがある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・委員の内容によって重みが違うものがあると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・合理化できる委員があるのではないか ・委員の内容によって重要性を十分に検討してうえでなくすもの、残すものを整理そのうえで、そのうえで推薦の手法についても見直すべき。
D 各種行事への参加 (戦没者追悼式など)	<ul style="list-style-type: none"> ・負担が小さいが必要ではない。 ・負担は少ない。 ・負担が大きいが必要である。 ・参加するだけなら負担は少ない。ただし地区の運動会に出るのは大変。個人として種目に出場するのは負担が大きく、運動会を運営、維持するのは大変。 ・確かに多いと感じることがあるがさほどの負担感を感じることは多くない。 	<ul style="list-style-type: none"> すべての行事が必要とは思わない。区長が出席する必要がない行事もある。 ・必要である。 ・会う機会のない方に会えるので必要性がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・行事の内容によって参加の必要性や重要性を十分に検討してうえでなくすもの、残すものを整理すべき。

業務等	負担感とその理由？ (具体的に)	市民にとって必要なこと？ 減らせそうだと思うか？	改善案
E 募金等のとりまとめ (緑の募金、日赤社資など)	<ul style="list-style-type: none"> ・伍長、班長(連絡員)の負担が大きい ・負担ではあるが負担に感じない(役割意識の問題) ・負担は少ない ・(班長に)お願いする立場であるので負担少ない。 ・負担が大きい ・趣旨がわかりにくいもの、地域以外のものは集まらないのでは。募金する方がいるのか疑問 ・区長のエリアや班数によって負担感に違いがある。 ・町内会費に含んでいるので集める手法についての負担感は大きくない。(赤い羽根歳末助け合い募金に関しては町内会費に含めてはいない。) ・募金等は袋の回覧で集金しており、取り扱いに気を使うため負担感は大きい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・必要なもの、不必要なものがあり、全部が全部必要ではない。 ・必要である。自衛隊がなくなったこともある。 ・必要ではない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一軒一軒回る必要がない手法をとるなど。(口振など)
F 災害時要援護者支援関係 (台帳の保管など)	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報の関係で大変(取り扱いが面倒) ・要援護者の隣近所にもお願いすることなので、気配りや負担が大きい。 ・区長のところに(依頼)がなかった。個人情報保護法のため班で対応しているので区長としては負担が少ない。 ・自主防災会・民生委員も対応しているので負担少ない。 ・大変苦労している。個別支援計画を立てることを任されるが、非常に大きな負担を感じている。 ・エリアの広さや人口によって負担感に違いがある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・必要である。 ・大震災では隣近所の助け合いが重要であることを学んだ。大震災から約9年経過し、そのことにピンと来ない人がいる。 ・市民にとって重要なこと 	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会で対応してもよいのではないか。情報を開示すればよいのではないか ・今回の条例改正で情報がオープンになった ・大震災の記憶を風化させてはいけない。
G 道路や公園等の除草・清掃	<ul style="list-style-type: none"> 非常に負担が大きい ・みんなでやっている所以負担は少ない。 ・地域でやっている所以負担少ない。 ・地域での道路や公園等の清掃は、自分たちの住む地区のことなので自分たちできれいに手入れや清掃をするべきことなので負担感は大きくは感じない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・責任感を持って行っていることである。 ・中山間地では大事だが、街では必要ない。 ・子供が遊ぶために必要である。 ・範囲が明確な公園等の除草や清掃管理は行政でやるべきと思う。 ・自分たち(町内会など)がやれる範囲を決めて、自主的にやることが大事。 ・自治会で独自に企画して地区の清掃をやっている。 ・一斉清掃などは普段仕事を持つ人や土日勤務の人などは、早い段階で日程を決めていただいたほうが参加しやすい。 	
			<ul style="list-style-type: none"> (全体として) ・将来を担う世代が参画できるように負担を感じない仕組みにする必要がある。 ・地域の組織をしっかりとする(負担を分け合う)。